小特集2

ふるさと鹿児島から学ぶ

青少年教育活動に鹿児島の伝統を生かす

昔、鹿児島では、郷（ごう）という地域ごとに「郷中（じゅう）教育」という青少年の教育が行われていました。藩士の子どもたちは、年長者を中心に集団の中で武道や学問を学び、成長していきました。

県では、鹿児島の伝統や風土を生かした青少年教育・生涯学習の推進を目指し、現在さまざまな活動を行っています。

夏休みに行われた「ふるさとを歩いて学ぶ50キロ」では、子どもたちが歴史的名所などを巡りながら、霧島市から鹿児島市までの約50キロメートルを完全踏破し、協調性やチャレンジ精神を身につけました。

今回は、この子どもたちの5泊6日にわたる挑戦の様子などについてご紹介します。

お互いに励まし合いながら50キロメートルを完全踏破した子どもたち。
最終日の振り返り発表では、やりきった喜びや自分の成長を実感する声が聞かれました。

5日目 白銀坂

4日目 重富海岸

3日目 西郷公園

2日目 龍馬の散歩道

5日目 感動のゴール

4日目 龍門司坂

3日目 鹿児島空港

4日目 なぎさミュージアム

2日目 夕食づくり

5日目 歴史国道に指定されている白銀坂は、高低差が300メートル以上ある石畳の坂道。歴史に想いを馳せながら、約3キロメートルの道のりを一歩一歩進みました。最後は、助け合ってきた仲間たち29人全員でゴール！バーベキューやボーンファイヤーも行い、よりその絆を深めました。

4日目 龍門滝に向かう途中、大河ドラマ「篤姫」のロケ地にもなった龍門司坂を通り、石畳の古道から歴史を感じました。干潟の生き物や錦江湾について学んだ後は、海岸を探検。海水浴も楽しみました。

3日目 とても大きい「西郷隆盛像」にビックリ！展示された資料をもとに、西郷さんや明治維新について詳しく学びました。空港見学では実物大の機体の一部を観察。みんな興味津々です。

2日目 初日の仲間づくりのレクリエーションを終え、いよいよ出発！坂本龍馬が妻のお龍と歩んだ道を踏みしめ、龍馬の残した言葉を聞きました。2日目からの夕食は自分たちで調理。みんなで作って食べる夕食はとても美味しい。

参加者の声

この6日間は人生の宝物になる

何でも諦めずにやることが大事だと分かった。また、最初はみんな知らない人だったけど、友達になって協力し合う事ができた。この6日間は人生の宝物になるはず。

伊集院小学校　5年生

みんなとゴールしたくて我慢強くなれた

この５０キロでいろいろな事を学んだ。例えば友達と協力する大切さ。途中でもう帰りたいと思ったけれど、みんなとゴールしたくて我慢強くなれた。成長したと思う。

星峯西小学校　5年生

明治維新150周年を機に開講中！

かごしま青年塾

「かごしま青年塾」では、明治維新150周年を契機に次世代の地域を支えるリーダーを育成しています。県内外で活躍する企業経営者などによる講演や交流会等を通して、さまざまな年齢・業種の塾生が絆を結び、リーダーとしての幅広い視野や高い見識、自ら考え行動する力を身に付けるため、意欲を持って学んでいます。

［問い合わせ先］県教育庁社会教育課　099-286-5336

これから参加できる！

悠遊学舎「わくわくウインターキャンプ」

参加者募集中

冬の野外で行うたくさんの体験を通して、自然や防災について学びます。食材獲得ゲームでは、みんなで力を合わせて食材を探し、豊かなアイデアで夕食づくりに取り組みます。

- 期　日：12／24（日）～26（火）
- 場　所：県立青少年研修センター
- 対　象：小学４年生～中学生
- 応募人数：30人　参加費：3500円

※応募者が多い場合は抽選になります。

［申し込み・問い合わせ先］
県立青少年研修センター　099-294-2111